



6年間を振り返って

時田 望

研修先 東邦大学医療センター大森病院

大学生活はあっという間の6年間であったと感じます。入学当時、私の目には白衣を着た先輩は偉大に映りました。今、私がその立場を終え卒業することが不思議な気持ちであり、とても感慨深いです。

振り返ってみるとさまざまな思い出が蘇ります。とくに印象に残っていることは臨床実習です。毎週さまざまな診療科で実習させていただき、先生方から学んだことや感じたこと、患者さんと話したことなどが貴重な経験として今も心に刻まれています。また、部活動や委員会活動などを行うなかで、楽しい時だけではなく大変な時期もありました。そのような時は周りの助けに支えられ、自分には助け合える友人や先輩・後輩がいることに改めて気づかされました。

非常に短い6年間でしたが、さまざまな面で入学時に比べ大きく成長できたのではないかと思います。今まで感じたことや学んだことを胸に、来年より初期臨床研修に臨みたいと思います。

最後になりましたが、6年間指導してくださった先生方、お世話になった友人や先輩・後輩、そしてどんな時も支えてくれた家族に深く感謝申し上げます。

(医・6年)



薬学部鶴風会 理事長 塚原 英基

ご卒業おめでとうございます。薬学部鶴風会を代表して、心よりお祝い申し上げます。

薬剤師の社会的な位置付けは年々高くなり、その分、責任が重く厳しくなってまいりました。社会的責任の重さを意識してください。地域包括医療を担うチームの一員としても同じです。「2025年問題」を前に変革する医療体制の中で率先して参画してください。これから薬剤師像を描いていくのは、若いあなた方にかかっています。

はきだめに
えんどう豆咲き
泥池から
蓮の花が育つ

人皆に美しき種子あり
明日何が咲くか

(『明日』安積得也)

世の中を明るくしてくれる人になってほしい。まさに若いあなた方に向けられた詩ではありませんか。

薬学部鶴風会は2021年に創設90周年を迎えます。正会員になられたあなた方と我々(約10,000名)が社会でどう関われるか楽しみです。「鶴風会報」年2回(1月・8月)、ホームページの「鶴風会レガーメ」と「メーリングリスト」を「見て-開いて-登録」してください。縁を深め、絆を太くして、ともに母校の発展を応援しましょう。

(薬・昭40卒)